

★2 学年通信★ No.9

福山市立新市中央中学校
2021(令和3)年10月21日(木)

Try Again! ～認めあい・支えあい・高めあい～

文化祭が終わりました!



【 文化祭を振り返ってみましょう！ 】

10月17日（日）に文化祭が行われました。9月の分散教室分散登校の中で、準備が難しい状況でしたが、各部・グループで試行錯誤し、素晴らしい発表・展示を披露してくれました。

文化祭本番や発表者を決める中間発表会では、昨年度と比べ、より分かりやすく、視覚的にもこだわった発表になっていて、少しずつですが、着実に力をつけてきているなど感じました。探求学習については、次は、最終報告会へ向けて、それぞれのグループ、しっかり企画を練っていきましょう。

また、今回の文化祭は、吹奏楽部の発表や科学技術部の発表をはじめ、2年生が中心となって行事を引っ張っている姿が非常に印象的でした。今、どの部活でも、2年生中心にそれぞれの目標へ向けて動いていっていると思います。運動部にとっては11月の新人戦、2学年では、11月末の修学旅行や12月の合唱大会と生徒会選挙など、2年生が主役となって活躍する場が続いていきます。そうした様々な場面で良い結果を出せるかどうかは、「日頃の授業や生活をどれだけ大切にできているか」という部分にかかってきます。この文化祭での頑張りや、新たな行事への取組を通じ、**中心学年になりつつあることを自覚した学習・生活をしていきましょう。**また、期末試験まで、約1か月です。範囲も広いですから、今のうちから少しずつ準備をしていきましょう



僕は文化祭の発表者となったから、本番に向けて、スライドづくりや発表原稿を作るなど、発表をよりよくするために日頃からの準備を頑張った。また、できた発表原稿とスライドを使ってうまく話し、相手に伝えられるような発表にできるよう、しっかりセリフを覚えてははっきりと話せるように練習を頑張った。そして、練習から学んだことは、相手に自分たちの思い・考えを伝えるには、相手が聞きやすいと思える、相手のことを考えた発表をすることが大切だと学んだ。

チームで「こうした方がもっと良くなるんじゃない？」などと、お互いにアドバイスしながら、助け合ったり、スライドをつくる時もみんなで分担しあって、たくさんのアイデアを出し合いながらすることを頑張った。この文化祭に向けて頑張ったことを通して、みんなと協力する⇒助け合う大切さがわかったし、最初は、意見を出すのが苦手だったけど、前より意見を出す力がついて、自信を持って言えるようになったと思う。



私はこの文化祭で2つのことを学びました。「思い切ってすればなんとかなる」「基本が大切」ということです。1つ目の方は、何か人前で言う時は何度も思うことです。変に縮こまってやるよりも、堂々としていた方が格好いいと思います。今後、総合をはじめとして、人前で発表することが増えるので、堂々と発表しようと思いました。2つ目の方は、部活動の発表を通して学びました。今までどれだけ先輩方に頼り切っていたか。自分たちは表面だけきれいにしてきたんだ。ということを改めて知ることができました。これからは、根本的な基本のことから何事にも取り組もうと思いました。

この文化祭で、グループのみんなが意見を出して、協力して取り組んでいったので、普段の学校生活の中でも、話し合いなどの場は人任せにせず自分もしっかり声を出していけるようにしたいです。他にも、3年生のミュージカルでは、人を責めたりするんじゃなくて、認めることが大切だということが分かりました。これからは、1人1人に個性があるので、その中で嫌なところを見つけるんじゃなくて、良い所を見つけていって、周りの人や友達を大切にしようと思います。

